



平成 28 年 4 月 8 日

各 位

会 社 名 株式会社天満屋ストア
代 表 者 名 取締役社長 野 口 重 明
(コード番号 9846 東証第二部)
お問合せ先 取締役執行役員管理本部長
加 島 誠 司
(TEL 086-232-7265)

特別損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成28年2月期決算において、下記のとおり特別損失の計上を行いましたので、お知らせいたします。

あわせて、平成27年10月7日に公表いたしました平成28年2月期（平成27年3月1日～平成28年2月29日）の連結業績予想を修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上

当社は、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、当連結会計年度において、当社の保有する固定資産について6億60百万円の減損損失を特別損失に計上することといたしました。

なお、当該事象による業績予想の修正につきましては下記の「2. 業績予想の修正」に記載しております。

2. 業績予想の修正

平成 28 年 2 月期通期連結業績予想数値の修正（平成 27 年 3 月 1 日～平成 28 年 2 月 29 日）

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	73,600	2,400	2,200	750	64.93
今回修正予想 (B)	73,758	2,526	2,323	528	45.74
増減額 (B-A)	158	126	123	△221	—
増減率 (%)	0.2	5.3	5.6	△29.6	—
(ご参考)前期実績 (平成 27 年 2 月期)	74,066	2,184	1,868	381	32.99

3. 修正の理由

当連結会計年度につきましては、天候不順に加え、消費者の節約志向が依然根強いなか、個人消費は本格的な改善には至らず、厳しい経営環境が続いてまいりましたが、既存店舗の活性化や営業力の強化に取り組むことなどにより、営業収益はほぼ前回予想通りとなる見込みであります。

利益面では、販管費の節約合理化などにより、営業利益及び経常利益は前回予想を上回る見込みであります。また、前記「1. 特別損失の計上」により、当期純利益は前回予想を下回る見込みであります。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後さまざまな要因により、予想数値と異なる場合があります。

以 上